

事業の概要

昭和63年3月に西日本で初めての「生涯学習都市」宣言に基づき、市民の自発性に基づく自由かつ創造的な生涯学習を民間活力で推進する組織として平成2年3月に誕生した当財団は、平成24年度から「公益財団法人」として新たな歩みを開始し、公益法人としての運営体制や組織の一層の整備、充実を図り、この34年間、亀岡市・亀岡市教育委員会・生涯学習かめおか財団が三位一体となり、生涯学習のまちづくりを積極的に推し進めてきました。

平成10年9月には生涯学習の中核施設となる「ギャラリーかめおか」が竣工し、施設の管理運営を当財団が担うとともに、平成18年度からは指定管理者に指定されるなど令和2年度までの22年間、施設の管理運営と事業を一体化した生涯学習の推進に取り組んできました。

令和3年度からは、「ギャラリーかめおか」が生涯学習の拠点施設として、また住民交流の促進や賑わいの拠点として一層の施設機能が発揮できるよう指定管理者が一般社団法人かめおかコンベンションビューローに変更となりましたが、当財団のこれまでの経験とノウハウを活かした運営も必要なことから、財団職員を出向、併任させるなど、互いに連携を図りながら令和5年度も事業展開を図りました。

具体的な生涯学習推進啓発事業については、講演会事業、文化・芸術振興事業、講習会事業、啓発・支援事業、国際交流事業、調査研究事業など、地域住民一人ひとりの生涯学習活動のサポート役として、“学びのきっかけ”となるプログラムを展開、実施してきました。取り分け、新型コロナウイルス感染症は、国内での発生から3年余りを経て感染症法上の位置づけが5類感染症へと見直されました。

こうしたことで、令和5年度におきましては、三大シンボル講座（コレッジ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）を中心に、計画していたすべての事業を通常開催で実施することができました。それぞれの事業において多彩な講師の講座により、“生きる喜びを感じる場”、“次世代へ文化が継承される場”、“私たちの住む亀岡について理解を深める場”となりました。また、文化・芸術の振興と向上、生涯学習の啓発と支援なども積極的に行い、亀岡国際交流協会（当財団所管）や市内の関係団体とも連携し、様々な事業に取り組みました。

役員等に関する事項

令和5年度における役員、評議員、職員の数はおおりのとおりです。

(1) 名誉顧問、顧問

役名	氏名	職名
名誉顧問	千 玄室	裏千家15代・前家元
名誉顧問	井上満郎	京都産業大学名誉教授、前生涯学習かめおか財団理事長
名誉顧問	田中英夫	京都府議会議員、元亀岡市長
名誉顧問	栗山正隆	前亀岡市長
名誉顧問	桂川孝裕	亀岡市長
顧問	大槻秧司	医療法人亀岡病院会長
顧問	楠 善夫	有限会社楠新聞舗取締役会長

(2) 理事

役名	氏名	職名
理事長	千 宗室	茶道裏千家家元
副理事長	前田逸郎	亀岡商工会議所顧問
副理事長	佐々木京子	亀岡市副市長
常務理事	三宅敦史	亀岡市生涯学習部長
理事	川勝啓史	亀岡商工会議所会頭
理事	北山尚美	ジェンダーフリーのまちづくり会議代表
理事	木戸邦考	一般社団法人亀岡市観光協会副会長
理事	小山薫堂	京都芸術大学副学長
理事	關本卓男	公益財団法人亀岡市スポーツ協会会長
理事	高瀬尚文	京都先端科学大学研究・連携支援センター 副センター長
理事	竹内光雄	亀岡市自治会連合会副会長
理事	田中秀門	一般社団法人かめおかコンベンションビューロー専務理事
理事	宮城 聡	宗教法人大本 総務責任役員 亀岡宣教センター 管理部長

(3) 監事

役名	氏名	職名
監事	田中 誠	京都北都信用金庫亀岡支店支店長
監事	平田 利男	税理士法人平田会計事務所代表社員

(4) 評議員

役名	氏名	職名
評議員	大場 義博	亀岡ロータリークラブ会長
評議員	亀井 平男	亀岡経済同友会代表幹事
評議員	神先 宏彰	亀岡市教育委員会教育長
評議員	木村 好孝	社会福祉法人亀岡市社会福祉協議会会長
評議員	工藤 和之	亀岡市社会教育委員会議議長
評議員	温井 雅紀	亀岡市医師会会長
評議員	林 昭	亀岡市老人クラブ連合会会長
評議員	林 恵子	亀岡文化交流協会相談役
評議員	平井 亘	一般社団法人亀岡青年会議所直前理事長
評議員	古林 峰夫	公益財団法人亀岡市都市緑花協会理事長
評議員	益田也 寸子	亀岡ボランティア連絡協議会幹事
評議員	南 真帆	亀岡市PTA連絡協議会会長
評議員	森 照子	国際ソロプチミスト亀岡会長
評議員	渡邊 栄実子	亀岡商工会議所女性会会長

令和6年3月31日現在

(5) 職員配置状況

事務局長	事務局次長	主幹	主査	嘱託	臨時職員
1	2 (内1名出向)	7 (内4名出向) (内1名兼任)	1	1	3
					合計
					15 (内5名出向) (内1名兼任)

会議及び議決事項

(1) 監査の実施

令和6年5月8日 令和5年度決算監査を実施

(2) 会 議

① 理事会決議事項

開催	議案番号	件 名	議決年月日
第1回	報告 第1号	理事長、副理事長並びに常務理事の職務の執行状況について	令和5年5月17日
	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団令和4年度事業報告及び収支決算について	
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員給与規程の一部改正について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員退職手当支給規程の一部改正について	
	第4号	公益財団法人生涯学習かめおか財団個人情報保護規程を廃止する規程の制定について	
	第5号	定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件	
第2回 (書面決議)	第1号	理事長、副理事長及び常務理事の選定について	令和5年5月31日
第3回 (書面決議)	第1号	評議員会（臨時）の日時及び場所並びに目的である事項等について	令和5年10月15日
第4回 (書面決議)	第1号	理事長の選定について	令和5年11月9日
	第2号	副理事長の職務代行の順序について	

開催	議案番号	件名	議決年月日
第5回	専決処分 報告 第1号	令和5年度生涯学習かめおか財団予算の補正について	令和6年3月27日
	専決処分 報告 第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団職員給与規程の一部改正について	
	報告 第3号	理事長、副理事長並びに常務理事の職務の執行状況について	
	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団令和6年度事業計画及び収支予算について	
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団名誉顧問及び顧問の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団嘱託職員の就業等に関する規程の一部改正について	

② 評議員会決議事項

開催	議案番号	件名	議決年月日
第1回	第1号	公益財団法人生涯学習かめおか財団令和4年度事業報告及び収支決算について	令和5年5月31日
	第2号	公益財団法人生涯学習かめおか財団理事及び監事の選任について	
	第3号	公益財団法人生涯学習かめおか財団評議員の選任について	
第2回 (書面決議)	第1号	理事の選任について	令和5年11月1日

事業実施報告

生涯学習推進普及啓発事業

(1) 講演会事業

三大シンボル講座（コレージュ・ド・カメオカ、丹波学トーク、亀岡生涯学習市民大学）をはじめ、それぞれの講演会の理念に沿ったテーマ、講師を選定し、生涯学習の機会提供に努めました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、感染症対策が見直しされたことを受けて、全ての講座を通常開催しました。

第86回コレージュ・ド・カメオカは、第22回生涯学習ゆう・あい賞「千登三子賞」受賞記念講演として京都橘大学名誉教授の田端泰子さんに、「春日局の一生とその役割」と題してご講演いただきました。

丹波学トークは、「地震と丹波」をテーマにした地域学講座を2回開催しました。過去に丹波亀岡で起きた大地震を検証し、地震のメカニズムを知り、今後起こりうる地震に備えて知識を深めました。また、研究者と参加者との質疑応答を通じて、より掘り下げた学びの場を提供しました。

亀岡生涯学習市民大学は、「講義をたずねて新しきを知る“温講知新”～さらなる知識・経験を求めて～」を年間テーマに、市民参画による運営委員会が企画・運営を行い、多岐にわたる講師を迎え、特別音楽講座・館外研修を含めて10講座を開催しました。加えて、開学35周年記念講座として、「鬼」をテーマに3講座を開催し、節目の年にふさわしい充実した学びの場となりました。

3月には、第9回 輝きフォーラムを開催し、亀岡で輝く20歳の車いすシンガーソングライターとして期待される、関本泰輝さんによる「輝きコンサート」を開催しました。生まれつき脳性麻痺という障がいがありながらも、歌手になる夢を叶えた温かい歌声は、観客を魅了し、地元で輝く青年を周知する場となりました。

(2) 文化・芸術振興事業

実施運営委員会を中心に、生涯学習の成果発表と、芸術文化振興や交流の機会として例年、亀岡市民文化祭、亀岡市美術展を開催しています。

亀岡市美術展は、コロナ禍を経て来場者特別賞である「アトリオ賞」を再開しました。最終日には、3年ぶりに表彰式を開催し、受賞者は対面で表彰を受けることができました。会期中、出展者、鑑賞者が展覧会場の各所で交流され、市民の文化芸術向上の場となりました。

亀岡市民文化祭は、前年度を上回る舞台出演団体・展示作品がありました。新たな試みとして、開催スローガンの設定やひょっこ踊りのパフォーマンス披露、展示会場内で体験ブースを設けるなど、来場者と出展者が共に楽しむ文化祭となりました。これらの企画・運営は、実施運営委員によるもので、新たな文化発表の機会を実現することができました。

7月には亀岡で活動するオカリナグループと隣接する京都市西京区で活動するシルフィード合唱団、室内楽団との交流事業として、通算21回目となる「七夕交流コンサート」を開催しました。

3月には、様々な文化や国籍等を持つ人々が、互いの違いを尊重し、共に活躍できる多文化共生を考えるイベントとして「つながるフェスタ2024」を開催しました。ステージ発表では、アジア圏を中心にした留学生による歌や踊りの披露をはじめ「輝きコンサート」を同時に開催しました。ロビーギャラリーでは、第三かめおか作業所などの協力を得て、物販、体験コーナーを設け、老若男女問わずどなたでも気軽に参加できる機会を提供しました。

(3) 講習会事業

循環型生涯学習のモデルとして取組みを進めるオカリナプロジェクトについては、オカリナ演奏講座を継続して行い、七夕交流コンサートへの出演につなげるなど、市民の学習機会、学びのきっかけづくりの提供、日頃の成果発表の場として実施しました。

(4) 啓発、支援事業

市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、「生涯学習事業助成」により活動経費の一部を7件に対して助成するとともに、その他市民・団体の自発的生涯学習各種事業に対して積極的に後援を行うなど、多面的な支援をしました。

また、令和5年度から「かめおか市民活動推進センター」の管理運営を亀岡市から受託し、市民活動に関する相談・交流・情報提供を行うとともに、意見交流会、フォーラム、活動発表・活動紹介展示事業を開催するなど、中間支援組織としてその役割を果たしました。

情報配信として、ホームページやLINE等のSNSを活用し、随時に財団の事業展開、生涯学習の機会提供に関する広報に努めるとともに、昨年度に引き続き「まなびの情報紙」を年3回発行し、紙媒体での情報提供を求める市民の声に対応しました。

(5) 国際交流事業

亀岡国際交流協会の事務局を当財団が所管し、同協会と連携しながら様々な事業に取り組みました。

在住外国人の生活に必要な日本語支援を目的とする外国人のための日本語教室や、市民と留学生・外国人住民との交流事業、多様な文化を理解するための国際理解学習の実施、また、「かめおか多文化共生センター」の管理運営を協会と共に行うことで、生涯学習につながる多文化共生の地域づくりを推進しました。

これらの実施は、協会会員や多くの市民ボランティアの皆様の協力により、大きな成果をあげることができました。

(6) 調査研究事業

「市民活動に対する中間支援とセンター機能について」をテーマに、令和5年度からかめおか市民活動推進センターの管理者として、前年度に実施したセンターの現状把握等を踏まえ、センターが担う中間支援機能の役割や重要性を専門家と再確認し、市民活動団体と連携したセンターの管理運営及び今後の事業展開等について調査を行いました。

〔別紙〕

(1) 講演会事業

【コレージュ・ド・カメオカ】

事業名	実施日	内 容	参加者数
第86回 コレージュ・ド・カメオカ	2/23 (金・祝)	第22回生涯学習ゆう・あい賞 『千登三子賞』受賞記念講演 「春日局の一生とその役割」 講師：田端泰子さん(京都橘大学名誉教授)	200名

【丹波学トーク】「地震と丹波」シリーズ

事業名	実施日	内 容	参加者数
丹波学トーク 第101回	1/28 (日)	「関西の大地震を考える」 <講師> 寒川 旭さん(地震考古学者) <コーディネーター> 黒川 孝宏さん(亀岡生涯学習市民大学学長)	70名
丹波学トーク 第102回	2/10 (土)	「1830年文政京都地震による 亀岡盆地および周辺の被害について」 <登壇者> 大邑 潤三さん(東京大学地震研究所助教) <コーディネーター> 黒川 孝宏さん(亀岡生涯学習市民大学学長)	80名

【亀岡生涯学習市民大学】

事業名	実施日	内 容	参加者数
開講式 第1講座	6/24 (土)	「iPS細胞発見までの道のりと、期待される医療の可能性」 講師：和田濱 裕之さん(サイエンスコミュニケーター)	201名
第2講座	7/29 (土)	「徳川家康の知られざる人間像に迫る」 講師：小和田 哲男さん(静岡大学名誉教授)	310名
第3講座	8/26 (土)	「ダチョウに魅せられて」 講師：塚本 康浩さん(京都府立大学学長)	225名
第4講座	9/30 (土)	「亀岡と日本の食と農の未来」 講師：松平 尚也さん(農業ジャーナリスト)	165名

事業名	実施日	内 容	参加者数
第5講座	10/28 (土)	『源氏物語』若紫巻の垣間見を読む 講師：吉海 直人さん(同志社女子大学特任教授) 〔古典の日にちなむ講座〕	207名
第6講座	12/23 (土)	「現代人のためのブツダの教え」 講師：佐々木 閑さん(花園大学特別教授)	207名
第7講座	1/13 (土)	「関西万博とこれからの暮らし」 講師：餌取 章男さん(京都先端科学大学特任教授)	134名
第8講座 閉講式	2/3 (土)	「保津川の風景パート2～四季から見る歴史と文化～」 講師：黒川 孝宏さん(亀岡生涯学習市民大学学長)	117名
館外研修	11/17(金) 11/18(土)	「丹波篠山市について学ぶ!!」 行き先：丹波伝統工芸公園立杭「陶の郷」、国指定史跡 「篠山城跡」(丹波篠山市)	17日 35名 18日 38名
特別 音楽講座	12/17 (土)	「ヴァイオリン～充実の響き～京響首席奏者とともに」 講師：河野 美砂子 さん(ピアニスト) 小峰 航一 さん(ヴァイオリン奏者)	167名

(市民大学 開学35周年記念特別講座)

テーマ：鬼とはいかなる存在だったのか？ 講師：八木 透さん (佛教大学歴史学部教授)

開学35周年 記念特別講座	9/3 (日)	(1回目) 「日本人と鬼 ～鬼学序説～」	117名
	9/24 (日)	(2回目) 「女性が鬼と化すとき ～人間の性と弱さを映し出す鬼～」	100名
	10/9 (月・祝)	(3回目) 「討伐され祀られる鬼たち ～鬼は絶対悪ではなかった～」	101名

【輝きフォーラム】

事業名	実施日	内 容	参加者数
第9回 輝きフォーラム	3/24 (日)	今、亀岡で輝いている人にスポットをあてたフォーラム。令和5年度は、20歳の車いすシンガーソングライター関本泰輝さんの輝きコンサートを開催。生まれつき脳性麻痺という障がいがありながらも、歌手になる夢を叶えた温かい歌声は、観客を魅了しました。	350名

(2)文化・芸術振興事業

事業名	実施日	内 容	参加者数
京都市西京区・亀岡市都市間交流事業 七夕交流コンサート2023	7/9 (日)	亀岡市のオカリナグループと京都市西京区のシルフィード合唱団・室内楽団による交流コンサートを開催。	420名
つながるフェスタ2024	3/24 (日)	様々な文化や国籍、年齢や性別、障がいなどいろいろな違いや壁がある中、それらを互いに尊重し合い、音楽を通して人と人がつながり、多文化共生や多様性について考えるイベントを開催。 (実施内容)留学生のパフォーマンス、輝きコンサート、市民活動発表・展示 他	850名 同時開催 事業含む

*実施運営委員会

事業名	内 容	鑑賞人数
第39回亀岡市美術展	市民の文化芸術の振興を図り、豊かな人間性の形成と技術の向上など生涯学習の成果発表の場として実施。 開催期間 9/9(土)~18(月・祝) 出 展 108名・117点	2,313名
第47回亀岡市民文化祭	市民の多様な芸術・文化活動など生涯学習の発表の場として実施。 開催期間 11/11(土)・12(日) 展示の部 18団体 256点出展 舞台の部 45団体 365名参加	2,200名

(3)講習会事業

【オカリナプロジェクト】

事業名	実施回数	内 容	参加者数
オカリナ演奏講座	4月~3月 月2回	演奏講座(アンサンブルコース) 3クラス	延べ388名
市民オカリナ演奏団	5/14(日)、5/21(日)、 5/28(日)、6/10(土)、 6/25(日)、7/2(日)	七夕交流コンサートの出演に向けた練習会	各回 25名程度

(4)啓発・支援事業

【生涯学習助成事業】

申込団体名	事業名	助成金額(円)
片山 映子	～音楽の花束～Vol.3 ジョイントコンサート	100,000
亀岡運動公園音楽祭実行委員会	亀岡運動公園音楽祭2023	100,000
かめおかコロレ合唱団	かめおかコロレ合唱団2023オータムコンサート	100,000
亀岡市テニス協会	亀岡市テニス協会設立45周年記念事業 記念イベント(テニスクリニック)	100,000
かめおか遊友ネットワーク	かめおか遊友ネットワーク創立20周年記念 第13回かめおか共生プロジェクト	100,000
社交ダンスサークル「もみの木会」	社交ダンスサークル「もみの木会」 創立40周年記念パーティー	100,000
「農福で自然栽培を」実行委員会	農福で自然栽培を	100,000
合計	7件	700,000

生涯学習事業助成要項に基づく審査委員により審査いただき、合計申請7件について助成を決定し、助成金を交付しました。

【かめおか市民活動推進センター】

令和5年度からかめおか市民活動推進センターの管理運営業務を受託し、市民活動に関する相談、会議室の利用受付事務、市民活動推進事業を下記のとおり行いました。

(実施事業)

事業名	実施日	内容	参加者
登録団体意見交流会	2/12(月・祝)	登録団体の活動紹介、センターに対する要望など、意見交流会を開催。	参加団体 32団体 (39名)
市民活動推進フォーラム	3/24(日)	登録団体における市民活動の活性化に寄与する中間支援事業として、活動発表ステージ、団体紹介展示、フォーラムを開催。 〔ステージ発表〕5団体 〔団体紹介展示〕18団体 〔フォーラム〕 演題:どうする?これからの市民活動 講師:早瀬 昇さん(社会福祉法人大阪ボランティア協会理事長)	ステージ発表等 100名 フォーラム 40名

(かめおか市民活動推進センター利用状況等)

項目	実績	内容
登録団体数	91 団体	令和6年3月末現在
来所者数	584 名	センター窓口来所者
会議室利用件数	1,023件	会議室1, 2, 3利用件数
会議室利用者数	8,047名	会議室1, 2, 3利用者数
相談件数	20件	センター窓口相談件数 〔主な相談内容〕 ・亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請について ・団体立ち上げ・助成金について ・他団体との交流について ・退職後のボランティア活動について ・かめおか市民活動推進センターへの登録について 他
メール情報発信件数	47件	登録団体への情報提供件数

【 共催・後援事業 】

事業名	実施日	内容	参加者・件数
オープンガーデンかめおか 2023	5/20(土)・21(日)	バラの観賞・栽培相談、押し花作品展(体験会)を協力団体と実施。	栽培相談会 押し花展 延べ2,167名
各種生涯学習事業後援	年間を通して実施	市内の団体等が実施する生涯学習事業に後援を行った。	12件 (協賛・協力を除く)

(5)国際交流事業(亀岡国際交流協会と連携して開催)

事業名	実施日	内容	参加者数
国際理解学習 グローバルカフェ	① 5/27(土) ② 8/6(日) ③ 9/16(土) ④ 12/24(日) ⑤ 3/13(水)	市民と在住外国人の交流の場としてグローバルカフェを開催しました。 ① あなたの知らないベトナム ② カナディアンピクニック ③ タイ・キッチン ④ シルクロードの国、ウズベキスタン&ヨルダン ⑤ TEX-MEX with LEWIS	① 14名 ② 19名 ③ 20名 ④ 26名 ⑤ 19名

事業名	実施日	内容	参加者数
ワールドフェスタ2023	11/25 (土)	<p>「『普通』ってなに？～あたりまえのかべをこえて つながろう～」</p> <p>亀岡市の姉妹都市・友好交流都市について理解を深めるとともに、国籍や文化・言葉の違いに気づき、違いを認め合う多文化共生社会を目指し開催しました。</p>	65名
日本語教室	日曜日 年間34回開催	<p>亀岡市内や近隣地域に住む外国人等を対象に日常生活に必要な日本語を習得していただくことを目的に開催。</p>	ボランティア 21名 登録学習者 36名

(6)調査・研究事業

テーマ	調査研究の目的・方法
市民活動に対する中間支援とセンター機能について	<p>令和5年度からかめおか市民活動推進センターの管理者として、前年度に実施したセンターの現状把握等を踏まえ、センターが担う中間支援機能の役割や重要性を専門家と再確認し、市民活動団体と連携したセンターの管理運営及び今後の事業展開等について調査を行いました。</p>